

令和4年度
事業報告書

公益財団法人 やまぐち産業振興財団

令和4年度事業報告書 目次

I	概況	1
II	実施事業の概要	2
1	管理運営	2
	(1) 理事会	
	(2) 評議員会	
	(3) 賛助会員	
	(4) 監査	
	(5) 基金	
	(6) 役職員の状況	
2	経営課題に係る相談・支援	5
	ア 中小企業等総合相談事業	
	(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点）	
	(2) 総合相談体制整備事業	
	(3) 経営・技術診断助言事業	
	(4) 首都圏等プロフェッショナル人材還流促進事業	
	(5) やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク事業	
	(6) 中小企業DX推進総合支援事業	
	イ 中小企業活性化協議会事業・事業引継ぎ支援事業	
	(1) 中小企業活性化事業	
	(2) 経営改善計画策定支援事業	
	(3) 事業承継・引継ぎ支援センター事業	
3	経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援	11
	ア 情報収集・提供事業	
	(1) 情報提供事業	
	(2) 企業支援情報整備事業	
	イ 中小企業等の情報化促進事業	
	(1) 情報化促進事業	
4	経営・技術等の人材育成	12
	ア 経営・技術等の人材育成事業	
	(1) 科学技術普及啓発事業	
	(2) 経営意識向上、経営管理・技術研修事業	
	(3) 地域雇用創造事業	

5 設備投資の支援	13
ア 設備貸与事業	
(1) 小規模企業者等設備貸与事業	
(2) 新事業活動支援設備貸与事業	
(3) 旧設備資金貸付事業等に係る債権管理	
6 創業及び事業化の促進	14
ア 製品等の評価(目利き)に関する事業	
イ 創業・事業化支援コーディネート事業	
(1) 県内創業・事業承継促進事業	
(2) バーチャルラボ構築事業	
ウ 中小企業等投資支援事業	
(1) ベンチャー企業支援事業	
(2) ファンド投資支援事業	
7 販路開拓の支援	19
ア 下請取引あっせん事業	
(1) 下請取引あっせん事業	
イ 販路開拓・販路拡大促進事業	
(1) 環境関連製品販路開拓事業	
(2) 販路開拓支援事業	
(3) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業	
(4) 海外展開総合支援事業	
(5) やまぐち頑張る企業応援プロジェクト事業	
(6) 立地企業成長モデル事業	
(7) 新スタイル対応販路拡大支援事業	
8 技術研究開発等の支援	30
ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業	
(1) メカトロ技術センター運営事業	
(2) 債務保証事業	
9 技術交流・技術移転の促進	31
ア 知財活用支援事業	
(1) 知財総合支援窓口運営	
(2) 中小企業等知財支援事業	
(3) 中小企業等外国出願支援事業	
事業報告の附属明細書	32

I 概 況

令和4年度、新型コロナウイルス感染症が蔓延し始め丸3年が経過した。ウィズコロナの政策方針の下、ワクチン接種の普及やウイルスの弱毒化などもあり、行動制限が大幅に緩和され、経済社会活動の本格的な回復の兆しが見られた。一方で、ウクライナ情勢の混乱の長期化に伴う原油高騰や原材料価格の上昇、また半導体等部品・原材料の供給に関する懸念など、先行きがまだまだ不安視される。

こうした中、山口県では昨年末に、コロナで傷んだ社会経済や人々の繋がりを再生させ、様々な社会変革を見据え「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現を基本目標に、「やまぐち未来維新プラン」を策定された。

当財団では、こうした県の施策と連携しながら、県内全域を対象に、中小企業の発展・成長段階に応じた総合的な支援を、ウィズコロナの下、柔軟に対応、実施してきた。コロナ禍での様々な社会変革に、デジタル化など果敢に取り組む中小企業の生産性の向上や、国内外の取引に関する個別相談、商談・展示会等による販路開拓・開拓の支援を重点的に実施した。

1 支援内容

(1) 中小企業 DX 推進総合支援事業

県内中小企業の持続的な成長発展を促進し、DX化の裾野の更なる拡大を図るため、普及啓発・導入セミナー等実施や生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指して取り組むシステム構築に対する助成事業など伴走型支援を実施した。

(2) 新スタイル対応販路拡大事業

展示会・商談会等のリアルとオンラインを併用したハイブリット形式が増加する中、そうした新たなスタイルの出展セミナー及びリアル展示会での伴走型支援によって、ウィズコロナ、アフターコロナに向けた新たな時代の販路拡大を支援した。

(3) 海外ビジネスサポートデスク業務

海外現地に人的ネットワークを有するコンサルタント等を活用し、海外現地の最新の情報収集、市場調査、マッチング支援、展示会出展時のプロモート支援等を行う「山口県海外ビジネスサポートデスク」をシンガポールに開設・設置・運営を行った。

(4) 知財総合支援窓口運営事業

企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題を解決する相談窓口を設置・運営し、知財専門家との連携によるワンストップサービスを提供。また、知的財産への意識が希薄な中小企業に対して、知的財産の活用を促すための普及啓発や、権利化への助成事業を実施した。

以下、具体的事業内容について報告する。

Ⅱ 実施事業の概要

1 管理運営

(1) 理事会

区 分	開催日	場 所	議 事
令和4年度 臨時理事会	令和4年 4月22日 (金)	書面評決	(議案) ・ 臨時評議員会の招集 目的事項 (議案) ・ 評議員選任候補者の決定 ・ 理事選任候補者の決定 ・ 監事選任候補者の決定
令和4年度 理事会	令和4年 5月30日 (月)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) 業務執行状況報告 ・ 令和3年度事業トピックス ・ 第四期中期経営計画進捗状況報告 (議案) ・ 令和3年度事業報告及び収支決算報告 ・ 令和4年度収支予算の補正 ・ 令和4年度評議員会の招集
令和4年度 臨時理事会	令和4年 6月28日 (火)	書面評決	(議案) ・ 理事長の選定 ・ 副理事長の選定
令和4年度 理事会	令和4年 11月8日 (火)	山口市 防長苑	(報告) 業務執行状況報告 (議案) ・ 令和4年度収支予算の補正
令和4年度 理事会	令和5年 3月16日 (木)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) 令和4年度業務執行状況報告 (議案) ・ 令和4年度収支予算の補正 ・ 令和5年度基金の処分 ・ 令和5年度事業計画及び収支予算 ・ 令和5年度資金の借入

(2) 評議員会

区 分	開催日	場 所	議 事
令和4年度 臨時評議員会	令和4年 5月6日 (金)	書面評決	(議案) ・ 評議員の選任 ・ 理事の選任 ・ 監事の選任
令和4年度 評議員会	令和4年 6月28日 (火)	山口市 山ログラ ンドホテ ル	(議案) ・ 評議員の選任 ・ 理事の選任 (報告) ・ 令和3年度事業報告及び収支決算報告 ・ 第四期中期経営計画進捗状況 ・ 令和4年度事業計画及び収支予算並びに補正

(3) 賛助会員

当財団の事業の維持・強化を図るため、賛助会員制度(年会費1万円)を設けており、令和4年度は341社の加入があった。

(4) 監査

監事監査

日 時 令和5年5月15日(月)10:30~12:00

事 項 令和4年度事業報告及び決算報告

(5) 基金

令和5年3月31日現在における財団の基金の額は、次のとおりである。

① 基金区分別

(単位：千円)

基 金 区 分	出 捐 金	剰余金繰入額	合 計
1 基本財産	522,540	70,513	593,053
2 債務保証基金	72,350	38,291	110,641
3 研修指導・調査研究基金	544,360	0	544,360
4 研究開発助成基金	186,800	0	186,800
5 地域科学技術振興基金	397,000	0	397,000
合 計	1,723,050	108,804	1,831,854

② 出捐者区分別

(単位：千円)

区 分		金 額	割 合
県		857,000	46.8%
市 町 村		324,550	17.7%
民 間	テクノ圏域内	302,000	16.5%
	テクノ圏域外	239,500	13.1%
	小 計	541,500	29.6%
剰 余 金		108,804	5.9%
合 計		1,831,854	100.0%

(6) 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	常勤役員(1名)年収
12名(1名)	62.2歳	2,064千円
職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収
31名(2名)	49.2歳	4,377千円

2 経営課題に係る相談・支援

ア 中小企業等総合相談事業

(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(よろず支援拠点)

中小企業・小規模事業者が抱えるあらゆる悩みに対応するため、具体的なアドバイスや支援機関等との連携促進を行う「山口県よろず支援拠点」を平成26年に設置。

チーフコーディネーター及び19名のコーディネーターが、既存の支援機関では十分に解決できない経営課題への対応として、「専門性の高い経営アドバイス」、事業者の課題に応じた適切な「チーム編成を通じた支援」、「相談から実行までのフォローとその後の継続支援」、「他支援機関との連携による支援」等に取り組んだ。

(ア) 相談の状況

相談対応件数は、対前年比で約1.25倍の16,060件となった。内訳は、①経営知識に関する相談が20.3%で最も多く、経営に関するあらゆる問い合わせを集約した内容となった。次に②IT活用(情報発信)が14.4%で続き、IT(ホームページ、SNS、EC、DX等)の活用についてとなり、③施策活用が11.8%として、給付金、支援金、補助金等の活用と申請書の書き方等について、④IT活用(内部管理)7.0%として、動画やオンラインの配信、テレワーク活用の際のセキュリティ対策についての相談が続いた。

また、雇用労務は、770件の相談があり、人手不足に関するものが多く、企業と求職者のミスマッチ等もあり、現在の課題のひとつとなっている。

なお、新規相談者の発掘や来訪相談者数の増加を目的に、SNSを活用した情報発信による広報の強化、オンライン相談の活用、オンラインセミナーの開催等に取り組む、課題解決件数の増加や相談者へのフォローアップの実施を図った。

対応件数	令和4年度	令和3年度	増減	中期経営計画 (件数)	
				目標	実績
相談対応件数	16,060件	12,829件	3,231	5,441	16,060
来訪件数	2,476件	2,140件	336	2,192	2,476
課題解決件数	1,487件	1,118件	369	294	1,487

相談内容	相談対応件数		割合
	令和4年度	令和3年度	
経営知識	3,266	3,455	20.3%
IT(情報発信)	2,317	1,780	14.4%
施策活用	1,894	1,708	11.8%
IT(内部管理)	1,126	1,216	7.0%
広告デザイン	1,085	1,050	6.8%
雇用労務	770	571	4.8%

事業計画策定	673	586	4.2%
広報戦略	501	295	3.1%
販路提案	491	411	3.1%
商品開発	378	266	2.3%
資金繰り	366	356	2.3%
法律	292	188	1.8%
商品デザイン	282	281	1.8%
市場設定	242	295	1.5%
現場改善・生産性向上	154	97	1.0%
市場調査	68	46	0.4%
知的財産	54	52	0.3%
事業連携	52	71	0.3%
地域資源活用	10	5	0.06%
債権保全・債権回収	4	0	0.02%
海外展開	3	7	0.02%
その他	2,032	93	12.7%
計	16,060	12,829	100.0%

(イ) 相談者の業種別内訳

相談企業数は、1,434事業者で、業種別にみると①サービス業（美容業、エステ、クリーニング、整体・整骨等）32.9%、②宿泊業・飲食業（ほぼ飲食業）13.8%、③小売業13.0%、④製造業12.6%と続いた。

業 種	相談者数		割合
	令和4年度	令和3年度	
サービス業	471	968	32.9%
宿泊業・飲食業	198	386	13.8%
小売業	187	364	13.0%
製造業	181	309	12.6%
建設業	89	122	6.2%
農業・漁業・林業	68	53	4.7%
卸売業	49	70	3.4%
医療・福祉	40	36	2.8%
情報通信業	15	49	1.0%
運輸業	13	17	0.9%
金融業・保険業	5	3	0.4%
生活関連サービス業、娯楽業	4	6	0.3%

教育、学習支援事業	1	4	0.1%
不動産業、物品賃貸業	1	18	0.1%
その他	60	95	4.2%
不明	52	95	3.6%
計	1,434	2,595	100.0%

(ウ) 新型コロナウイルス感染症に係る経営相談

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、山口県からの要望により、引き続き山口県よろず支援拠点内にテレワーク相談窓口を設置。

中小企業庁事業再構築補助金の申請に係る相談を、中小企業診断士が中心となり、特別相談窓口を設置・対応を行った。

感染拡大時においても、オンラインにより相談が受けられるように、日本政策金融公庫山口支店と連携し、相談体制を構築した。

(2) 総合相談体制整備事業

中小企業等に対する支援施策を一貫して管理するため、経営企画部長をプロジェクトマネージャーとし、同部職員3名をサブマネージャーとして配置し、よろず支援拠点と連携して、相談・助言・情報提供・支援機関の紹介などを行った。

(ア) 情報提供事業

中小企業及び商工関係団体等に役立つ情報を収集・創出し、ホームページ、情報誌『やまさん通信』、メールマガジン、Face book等で随時情報提供を行った。

(イ) 企業支援情報整備事業

中小企業等への指導・支援内容等をデータベース化し、財団内での情報の共有化を図り、中小・ベンチャー企業等にきめ細かい総合的な支援を行うための企業カルテシステムの管理・運営を行った。

・現在の登録企業数：11,001社

(3) 経営・技術診断助言事業

創業者や経営の向上を図る中小企業が抱える種々の問題に対して、民間の専門家を派遣し、個別に支援を行った。

- ・派遣企業数：3企業
- ・派遣回数：22回
- ・主な支援要請内容：HACCP対応（衛生管理）支援、人材育成支援

中期経営計画（件数）		
数/評価	目標	実績
派遣企業数	15	3
派遣回数	75	22
改善した-評価	平均70%以上	調査中

(ア) 専門家派遣企業審査選定委員会

専門家派遣企業審査選定委員会を開催し、経営の向上を図る中小企業等の求めに対して、経営、技術、情報化等に係る診断・助言を行う専門家派遣の適否についての審査を行った。

委員会開催状況

- ・開催回数：3回
- ・派遣申請数：3企業
- ・派遣決定数：3企業

(4) 首都圏プロフェッショナル人材還流促進事業

地域経済の成長力を高めるため、県内中小企業等の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、首都圏等に在住するプロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を促すとともに、副業・兼業を含めた多様な形態でのプロフェッショナル人材の県内への還流を促進した。

事業統括1名、統括部長1名、担当部長3名(県内金融機関からOB(1名)及び現職出向(2名))、コーディネーター3名、スタッフ1名 計9名の体制で企業ニーズの掘り起こし、職業紹介事業者への取次ぎ、マッチングサポートを行った。

また、UJIターンセミナー、副業・兼業人材活用セミナーなど開催し、還流人材の啓発を行った。

項目	実績	備考
人材相談数	570件	
成約件数	78件	就業：62件、 副業・兼業：16件
県内企業訪問数	707社	
企業情報シート作成数	190件	
助成金支出件数	27件	就業：17件、 副業・兼業：10件
セミナー開催回数	4回	延べ55名参加
マッチング会開催回数	5回	県内企業67社、 人材紹介事業者15社
人材協議会開催回数	2回	

中期経営計画	
目標	実績
400件	570件
60件	78件

(5) やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク事業

やまぐちR&Dラボ等構築推進事業における産業イノベーションを進めるため、令和元年度に「やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク」を設置した。

県内中小企業の研究開発力・技術力の強化や経営力・マーケティングの向上等を促進するため、やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンクを活用し、専門知識や技術等を有するOB人材と専門人材の支援が必要な県内中小企業とのマッチングを行った。

項目	実績	備考
OB人材登録数	17人	累計113名
マッチング件数	59件	累計183件
成約件数	21件	累計44件
県内企業サイト登録数	18社	累計78社
大手企業訪問件数	24社	累計136件
中小企業訪問件数	136社	累計537件
関係機関訪問件数	7社	累計183件
セミナー開催回数	1回	5名参加

中期経営計画	
目標	実績
30件	17件
30件	59件

(6) 中小企業DX推進総合支援事業

(ア) 地域活性化雇用創造プロジェクト事務統括者及びコーディネーターの配置

県内中小企業の持続的な成長発展に資するため、デジタル技術の革新の進展に対応した情報処理システムの戦略的利用を通じて、生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指す取り組みを促進するため、事務統括者1名、コーディネーター3名、事務補助1名を配置し、地域活性化雇用創造プロジェクトの各事業の企画、実施、進捗管理や人材育成研修のメニュー作成・運営実施及び各種補助金についての承認、進捗管理や必要に応じての助言等による一貫した伴走支援を実施した。

(イ) DXファーストステップ加速化支援

DXのファーストステップとして必要となるクラウドサービスの迅速かつ全社的な導入補助及び導入企業への訪問により定着を支援した。

企業状況等のヒアリング、最適なクラウドサービスの導入・定着支援のため、564社に対し延べ2,445回指導・助言等を実施した。

クラウドサービスを導入し、生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指す取り組みに対し経費の一部を補助した。

- ・助成件数：55件（うち1件事業中止）
- ・総助成金交付実績額：4,092千円

(ウ) デジタル企業変革支援

(a) DX基礎研修

DXへの取り組みを検討している企業がDXの入門として必要な知識や全体像を体系的に理解できる研修をeラーニングで実施し31社134アカウントの利用があった。

(b) DX推進人材育成（経営層向け）

企業の経営層等がDXに関する全体像や本質を理解し、DXの推進、戦略策定へと繋げるための研修を実施した。全体研修3日と個別フォロー1日の合計4日間の研修を2回に分けて実施し、21社が参加した。

(c) DX推進人材育成（中小企業人材育成支援補助金）

企業のDX推進を目的として、中小企業が活用する個別のデジタル技術（IoT、AI等）について社員に短期の民間研修等を受講させた際等に費用の一部を補助した。

- ・助成件数：5件
- ・総助成金交付実績額：476千円

(d) 専門家による指導助言

専門家によるメンタリング（相談・助言・指導）とともに、ITベンダーとのマッチング・検証までの一貫支援を実施するなど、10社に対してDX戦略の策定支援や具体的な実行支援等を実施し、より効果的なDXを推進した。

(e) DX推進補助金

革新的な生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指して取り組み情報処理システム構築に係る経費の一部を補助した。

- ・助成件数：35件（うち2件事業中止）
- ・総助成金交付実績額：41,076千円

イ 中小企業活性化協議会事業・事業引継ぎ支援事業

(1) 中小企業活性化事業

中小企業の経営破綻を未然に防止するため、「山口県中小企業活性化協議会」を設置し、中小企業に対する相談対応並びに、新規事業分野への転換、販路開拓、合理化によるコスト削減等を目的とする再生計画策定支援等を行うことにより、中小企業の経営再建に向けた取組を支援した。

(ア) 支援業務部門

統括責任者としてプロジェクトマネージャー1名、これを補佐する統括責任者補佐としてサブマネージャー5名（金融機関等からの出向者トレーニー1名を含む）、事務職員2名の計8名の体制にて、個別の事案に対応した再生支援等を行った。

(イ) 事業実績等

新規相談企業数	50企業（第一次対応、累計835企業）
相談延べ件数	144件（第一次対応、累計4,133件）
再生計画策定支援完了企業数	30企業（第二次対応、累計377企業）
雇用確保数	705名（累計10,792名）
バンクミーティング開催回数	二次対応移行バンクミーティング 24回（持ち回り含む） 計画策定完了バンクミーティング 28回（持ち回り含む）

中期経営計画（件数）		
件数	目標	実績
窓口相談件数	30	50
計画策定支援完了件数	24	30

(2) 経営改善計画策定支援事業

山口県中小企業活性化協議会において、統括責任者長1名、統括責任者補佐（経営改善支援担当）2名、事務職員1名により、中小企業が、認定経営革新等支援機関の支援を受けて行う経営改善計画等の策定に要する費用の一部負担を行い、中小企業の経営改善・事業再生を促進した。

- ・ 経営改善計画策定支援利用申請件数 22件
- ・ 早期経営改善計画策定支援利用申請件数 29件

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
利用申請受付件数	60	51
計画策定費用支払受付完了件数	40	27

(3) 事業承継・引継ぎ支援センター事業

統括責任者1名、サブマネージャー4名、経営者保証コーディネーター1名、承継コーディネーター1名、エリアコーディネーター4名の体制で、中小企業の事業承継に係る相談に幅広く対応した。

エリアコーディネーターを中心に、相談案件の掘り起こしに注力したことや、各支援機関と連携して出張相談会を開催してきた結果、相談件数および譲渡案件数は目標を達成できた。

マッチング成約件数については、前年比7件の件数増加はしたものの、目標未達となった。

一方、県内の3信金合同で出張相談会を開催したこと、山口県の経営課題診断員との連携や、オンラインを使った相談等にも柔軟に対応するなど、今後の活動に活かせる新たな成果があった。

- ・ 相談件数：435件
- ・ 譲渡案件数：157件
- ・ 成約件数：27件

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
相談件数	600	435
譲渡案件数	86	157
マッチング成約件数	29	27
承継計画作成件数	31	24

3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援

ア 情報収集・提供事業

- (1) 情報提供事業【再掲】（総合相談体制整備事業で実施）
- (2) 企業支援情報整備事業【再掲】（総合相談体制整備事業で実施）

イ 中小企業等の情報化促進事業

- (1) 情報化促進事業【後掲】（高度人材育成事業で実施）

4 経営・技術等の人材育成

ア 経営・技術等の人材育成事業

- (1) 科学技術普及啓発事業

- (ア) 夏休みジュニア科学教室

- ・主 催：夏休みジュニア科学教室実行委員会
(事務局：(公財)やまぐち産業振興財団)
- ・開催期間：令和4年7月27日（水）～8月22日（月）
- ・会 場：県内19会場（宇部市8、山口市2、岩国市2、長門市1、柳井市1、周南市4、山陽小野田市1）
- ・参加者数：児童・生徒274人（保護者265人、その他（弟妹等）15人）

- (イ) 青少年育成事業

青少年の創造力育成を目的として、県下7つの少年少女発明クラブによる「山口県少年少女発明クラブ活動推進協議会」の運営を支援した。

会議等の開催状況

- ・担当者会議開催：2回（5月24日、1月18日）

- (2) 経営意識向上研修、経営管理・技術研修事業

企業経営における経営意識の向上を目的に、県内優良企業の独自の取り組みを紹介するため、オンラインによる工場見学会の開催を行った。

開催日	場所	参加者数	内 容
3月6日（月）	大晃機械工業(株)	41名	会社概要・取組等紹介 動画工場見学

- (3) 地域雇用創造事業

- (ア) 求職者のためのキャリアアップ支援事業

企業のDXの活用による事業や職種の転換や多角化の促進に対応すべく、これらを担うデジタル人材等の育成及び確保に向けて、職種転換、キャリアアップを希望する求職者に対し、民間事業者のノウハウ等を活用してIT分野の訓練を実施するとともに、ジョブ・カード等によるキャリア・コンサルティング、職業相談、求人情報の提供等を通じ、早期再就職を支援する訓練を実施した。87名が入校し、34名が就職した。

- (イ) 人材確保・定着推進事業（テレワーク等導入・定着支援）

テレワークやクラウドサービスを導入する企業に対して、技術面での助言・提案、助成金制度の紹介等を行うことで、柔軟な働き方の円滑な導入を支援し、人材の

確保・定着を図った。テレワーク等の導入のため、427社に対して支援を実施した。

5 設備投資の支援

ア 設備貸与事業

(1) 小規模企業者等設備貸与事業

資金調達力の脆弱な小規模企業者等の創業又は経営革新等を支援するため、小規模企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（8企業、44,640千円）を金額で大幅に上回った。

(ア) 申請及び決定状況 (単位：千円)

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リース事業
申請	企業数	5	5	—
	金 額	113,414	113,414	—
決定	企業数	5	5	—
	金 額	113,412	113,412	—

(イ) 業種別決定状況 (単位：千円)

	割 賦 事 業		リース事業		合 計	
	企業数	金 額	企業数	金 額	企業数	金 額
製 造 業	5	113,412	—	—	5	113,412
サービス業	0	0	—	—	0	0
計	5	113,412	—	—	5	113,412

(2) 新事業活動支援設備貸与事業

中小企業者等の創業又は経営革新を支援するため、中小企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（5企業、200,000千円）を大幅に下回り、実績は0となった。半導体不足による影響で設備の納期が大幅に遅れるため、辞退となった。また、設備投資を先送りにする企業もあり、実績には繋がらなかった。

1(ア) 申請及び決定状況 (単位：千円)

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リース事業
申請	企業数	1	1	—
	金 額	92,840	92,840	—
決定	企業数	0	0	—
	金 額	0	0	—

(イ) 業種別決定状況

(単位:千円)

	割 賦 事 業		リ ー ス 事 業		合 計	
	企業数	金 額	企業数	金 額	企業数	金 額
製 造 業	0	0	—	—	0	0
サービス業	0	0	—	—	0	0
計	0	0	—	—	0	0

(3) 旧設備資金貸付事業等に係る債権管理

平成26年度まで貸付けを実施した設備資金貸付制度等に係る債権管理を行った。
また、中小企業設備近代化資金に係る償還事務も行った。

- ・債権管理案件数：2件
- ・償還事務案件数：2件

6 創業及び事業化の促進**ア 製品等の評価(目利き)に関する事業**

財団から推薦した2社が10月24日(月)にJR九州ホール(福岡市)で開催された「KVM(九州・山口ベンチャーマーケット)」において、プレゼンテーションを行った。

(株)シーパーツは第二創業部門で優秀賞、Forbes JAPAN賞を受賞し、11月18日(金)にForbesJAPANオフィス(東京都)で開催された「SMALL GIANTS AWARD2022-2023」において、プレゼンテーションを行った。

推薦企業	(株)シーパーツ(岩国市) 第二創業部門
テーマ	自動車リユース部門オークション出品で業務プロセスDX支援
推薦企業	(株)ユーティス(宇部市) スタートアップ部門
テーマ	打音・超音波データ測定とAI解析による、高精度なインフラ点検の可能性

イ 創業・事業化支援コーディネーター事業

(1) 県内創業・事業承継促進事業

(ア) 創業マッチングコーディネーター配置業務

(a) 創業マッチングコーディネーターの設置

創業マッチングコーディネーター1名を配置し、市町や商工団体その他関係機関等との適宜連携のもと、創業者に適切な支援を行った。

(b) やまぐち創業補助金を利用しようとする者に対する支援

申請予定の事業計画について、関係機関と協力し、内容の事前確認や相談対応を行った。

また、申請を希望する者等に向け、市町や商工団体、その他関係機関等の巡回訪問を実施し、申請予定者の情報収集や掘り起こし、相談対応等を実施した。

さらに、やまぐち暮らし東京支援センターと連携を図り、首都圏で開催されたイベントや個別オンライン相談で県外出張相談会を9回開催し、移住創業希望者への個別相談を実施した。

- ・移住創業希望相談者数 18名
(コロナウイルス流行のため、個別オンラインでの開催も含む)

(c) やまぐち創業補助金採択者に対する伴走支援

やまぐち創業補助金の採択者に対し、事業計画に関する相談対応や進捗状況の確認、経理処理状況の管理・指導等を実施した。

(イ) 創業総合ポータルサイトシステム運用・保守管理及びデータ、コンテンツ管理業務

創業に関する知識や行政・支援機関の支援情報、創業者の情報など創業に関する様々な情報を、一元的かつ体系的にわかりやすく発信する創業総合ポータルサイト「創業の窓」の保守管理及びデータ、コンテンツ等の管理を行い、最新の情報提供を行った。

(a) 創業者の取材及び記事の作成

県との協議により決定した創業者及び取材日程で取材(写真及び動画の撮影を含む。)を行い、取材結果をポータルサイトへ9件公開した。

企業名・屋号	氏名
(株)TRAVEL PURSER	平川 美香
(株)3 in	岩本 隆行
はるかぜ福祉タクシー	松原 真也
Lovely Jubbly	パーキンス星和
(株)BRIDGE	二藤 正和
Setolla Image	原元 雅史
Kashiya. K 焼菓子店	尾崎 恵子
個別療育 base くぼっちゃんの家	久保 雅弘
Dog spa GIFT	岸村 真歩

(b) イベント等の取材

県との協議により決定した県内開催のイベント・セミナーの取材(写真及び動画の撮影を含む。)を行い、取材結果をポータルサイトへ1件公開した。

イベント	日にち	会場
やまぐち社会起業塾	1月21日	山口県政資料館(山口市)

(c) ポータルサイトの認知度・利用者拡大に資するPR

ターゲット層をポータルサイトへ誘導するため、SNS 広告を活用したサイトプロモーションや、リーフレット、ポスターの作成・配布等を行なった。

(ウ) 後継者育成支援プログラム

事業承継期にある製造業者の円滑かつ着実な事業承継を促進することを目的として、後継者塾3期生に対して、後継者育成と事業承継を一体的に支援する後継者育成支援プログラムを実施した。

	参加社数	期間	日数	満足度
3期生	12社	7月7日～2月10日	10日	4.7

(エ) 女性創業促進業務

創業意欲のある女性に対して、経営能力向上、ビジネス応用の観点からスキルアップに必要な知識の取得と人的ネットワークの構築のためセミナー等を実施した。

(a) 実践的女性創業セミナー

事業計画の実施や経営者・ビジネスリーダーに必要となる思考力やマーケティング能力、リスク管理能力など、より実践的な知識・技能を習得する講座を開催し、円滑な創業やビジネススキルの向上等を支援した。

・参加者 17名

開催日	講師	カリキュラム	場所
9月13・14日	小西圭介	ブランド戦略の基本と実践	mirai365 オンライン
9月27・28日	鍋山 祥子	わたしたちが生きていく社会	mirai365 オンライン
10月12・13日	水谷由美子	サービスデザイン&グローカリゼーション	mirai365 オンライン
10月25・26日	渡邊 将志	経営戦略	mirai365 オンライン
11月15・16日	長浜 洋二	パーパス経営	mirai365 オンライン
11月29・30日	渡邊 将志	ロジカルシンキング	mirai365 オンライン
1月17日	大草 快貴	ビジネスプラン発表会	mirai365 オンライン

(b) 女性創業応援ミーティング

女性の創業、女性労働力の向上や女性の活躍促進と人的ネットワーク構築を支援するため女性創業応援ミーティング（オレンジミーティング）、県内女性創業者によるメッセ（オレンジメッセ）を開催した。

ミーティングでは、県内の先輩女性創業者による創業体験談や行政・支援機関等による支援メニュー紹介のほか、参加者同士で情報発信・情報交換を行い、メッセでは、県内女性創業者によるプレゼンテーション、ブースの出展（展示即売会）、県内企業や県内支援機関との交流の場を提供し

今後のビジネス展開の促進や創業機運の醸成を図った。

	オレンジミーティング IN 長門	オレンジミーティング IN 山口	オレンジメッセ
日時	2022年12月16日(金) 13:00~15:00	2023年1月28日(土) 14:00~16:00	2023年1月29日(日) 10:00~15:00
会場	engawaYUMOTO (長門市)	かめ福オンプレイス (山口市)	かめ福オンプレイス (山口市)
内容	<ul style="list-style-type: none"> 先輩創業者体験談(白木志乃氏) 支援機関紹介 ワークショップ「つながりづくりで育てる」創業のタネ“(船崎美智子氏) 終了後、希望者は個別相談、個別に交流	<ul style="list-style-type: none"> 先輩創業者体験談(川口恵美氏) 支援機関紹介 創業ミニ講座(小倉綾氏) ワークショップ「つながりづくりで育てる」創業のタネ“(船崎美智子氏) 終了後、希望者は個別相談、個別に交流	<ul style="list-style-type: none"> 交流会①(参加者全員による自己紹介) 創業者および事業者プレゼンテーション(10名) 展示即売会(出展者27名) 個別相談(6名:荒添美穂氏、小倉綾氏) 交流会②(高田啓一氏、支援機関からの情報提供含む) 交流会③(フリートークによる交流会) 一部(展示即売会等)一般公開
参加者	16名	18名	104名
動画視聴	31名	20名	20名

中期経営計画		
者・件数	目標	実績
セミナー等参加者数	90	138
創業者数	4	15

(オ) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の運営業務

(a) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の設置・運営

創業者が有する多様なニーズに対応するため、「コワーキングスペース」「シェアオフィス」「多目的スペース」「やまぐち良品プレイス」「やまぐちポケットマーケット」等を一体的に提供し、創業希望者や創業者に対し、4名の施設マネージャー等を配置し、施設入居者及び施設利用者(相談者)に対して、経営ノウハウや販路の獲得、ネットワーク構築等に係る相談・指導対応を延べ172件実施した。

(b) 付帯イベントの実施

施設の利用促進、創業者の創業希望者等の交流を通じた創業や新たな事業展開を促進するためのセミナーを92回開催し、延べ693名が参加した。

(カ) やまぐち創業補助金

新たな事業の創出の促進及び地域課題の解決を通じた地方創生を実現するため創業に係る経費を補助する補助金を設け、新規創業者の支援を実施した。

- ・助成者数：16事業者（うち1事業者辞退）
- ・総助成金交付実績額：12,582千円

(2) バーチャルラボ構築事業

大学、公設試験研究機関、企業等の産学公が連携した先端機器の遠隔利用をセキュアな高速データ回線を使ってバーチャルラボ化することにより、DX時代に対応した研究開発基盤の構築を目指し、県の保有するやまぐち情報スーパーネットワークを活用して、山口県内の公設試験場から山口大学の機器を遠隔で利用する仕組みの構築・試行（実証事業）を実施した。

(ア) バーチャルラボ構築検討会

	開催日	場所	参加機関
第1回	5月23日	やまぐち産業振興財団	・ 国立大学法人山口大学 ・ 山口県商工労働部 新産業振興課 ・ 山口県農林水産部 畜産振興課
第2回	2月15日	オンライン	・ 山口県農林水産部 水産振興課 ・ 農林総合技術センター畜産技術部 ・ 水産研究センター 内海研究部 ・ (地独)山口県産業技術センター ・ YSN運営センター ・ (公財)やまぐち産業振興財団

(イ) 通信量計測協議

(a) 第1回（令和4年7月22日 山口大学）

- ・出席者 国立大学法人山口大学 為末准教授
(公財)やまぐち産業振興財団 福田副理事長
- ・議事 やまぐち情報スーパーネットワークの現状確認
バーチャルラボ構築事業におけるデータ計測手法の検討

(b) 第2回（令和4年8月26日 山口大学）

- ・出席者 国立大学法人山口大学 為末准教授
国立大学法人山口大学 田中情報基盤係長
(公財)やまぐち産業振興財団 福田副理事長
- ・議事 バーチャルラボ構築事業におけるデータ計測手法の確認
計測契約に関する内容調整

(ウ) 実証事業（山口大学に解析委託）

(a) 地鶏の筋繊維の解析及び受精卵の解析並びに解析に伴うデータ通信の計測

- ・遠隔操作：山口県農林総合技術センター 畜産技術部
- ・解析：山口大学総合科学実験センター
- ・通信計測：山口大学情報基盤センター

(b) 病魚介類の解析及び河川調査におけるメタバーコーディング解析及び解析に伴うデータ通信の計測

- ・遠隔操作：山口県水産研究センター 内海研究部
- ・解 析：山口大学総合科学実験センター
- ・通信計測：山口大学情報基盤センター

ウ 中小企業等投資支援事業

(1) ベンチャー企業支援事業

V B債務保証事業

創造的中小企業創出支援法に基づき、創業段階のベンチャー企業や創造性ある新規事業へ展開する中小企業の育成を目的に、金融支援投資を実行してきた。

過去の代位弁済1件に対する求償権回収額は、1,680千円である。今後も引き続き回収の予定である。

(2) ファンド投資支援事業

成長が見込まれる地場中小企業や立地企業の新事業展開を支援するため、「やまぐち夢づくり産業支援ファンド」の投資による支援、過去分投資先の管理を行った。なお、当ファンドは今年度で期間満了となり、出資金の清算事務を行った。

7 販路開拓の支援

ア 下請取引あっせん事業

(1) 下請取引あっせん事業

取引に関する相談に対応し、親企業による不当な取引を防止、抑制するとともに、下請取引のあっせん等を通じて、県内中小企業の技術面、経営面のレベルアップ、経営者の意識改革等を図り、高い技術力等が要求される付加価値の高い発注企業との取引の活性化を促進した。

(ア) 登録の推進

登録企業の状況

区 分	前年度までの累計	令和4度		合計	うち県外数
		登録	抹消		
発注企業	462	0	0	462	70
受注企業	833	0	0	833	13
計	1,295	0	0	1,295	83

(イ) 下請取引あっせん状況 取引あっせん状況

区 分		合 計	うち県外数
あっせん件数		318	283
あっせん結果	成 立 件 数	144	115
	不 成 立 件 数	356	320
	折 衝 中	380	271
契約成立当初の金額(千円)		971, 771	751, 862

業種別取引あっせん成立状況

業 種	件 数	当 初 成 立 金 額(千円)
食 料 品 製 造	70	45, 103
金 属 製 品 製 造 業	12	102, 343
一 般 機 械 器 具 製 造 業	20	45, 288
電 気 機 械 器 具 製 造 業	18	526, 400
そ の 他 製 造 業	24	252, 630
計	144	971, 771

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
取引紹介件数	718	318
うち国内取引	700	242
うち海外取引	10	69
うち航空機・宇宙機器分野	8	7
取引成約件数	149	144
うち国内取引	140	68
うち海外取引	5	69
うち航空機・宇宙機器分野	4	7
当初取引成立金額 (百万)	685	971
うち国内取引	440	857
うち海外取引	5	86
うち航空機・宇宙機器分野	240	28

(ウ) 発注企業情報収集提供事業

県内外の発注企業63社を訪問し、発注開拓活動を積極的に展開するとともに、下請中小企業を訪問して下請企業が直面している新規取引先の開拓等の相談に対応した。

(エ) 広域商談会開催事業

県内外の発注企業のニーズを把握し、商談会を開催することで県内下請企業のPR及び受注拡大を図った。

開催日	8月5日
開催場数	対面商談（山口市）／オンライン商談
参加企業数	発注企業 9社 受注企業 23社
成果等	商談件数 39件

(オ) 個別商談会等開催事業

発注企業に県内中小企業が参集しての商談会と企業の要望により、発注企業同行し、県内中小企業を訪問しての個別商談会を開催した。

商談会名	個別商談会
開催場所・回数	WEB開催 2回 県外発注企業を県内企業に同行しての商談会 8回
参加企業数	Web開催 県内企業のべ 2社 同行訪問 県内企業のべ 17社
成果等	商談成立件数・金額 フォロー調査中
商談会名	個別商談会

(カ) 下請取引適正化の推進

講習会名	下請中小企業取引条件改善講習会
開催日	11月28日（月）
場所	KDDI 維新ホール 201号会議室（山口市）
講師	猪俣俊雄法律事務所 弁護士 猪俣 俊雄
目的	下請取引の適正化の推進
参加企業数	50名
成果等	契約書の重要性や必要性及び下請代金法について学び、取引の適正化への認識が高まった

(キ) 下請かけこみ寺

下請代金法や中小企業の取引問題に詳しい相談員を配置し、中小企業者の取引に関する様々な悩み等に対し、適切なアドバイスを行った。

(ク) 調査及び情報の収集・提供

<各種調査>

名称	調査研究目的	調査時点	備考
発注ニーズ調査	取引あっせん	3月31日	対象企業数1,330社
受注企業実態調査	取引あっせん	5月31日	対象企業数 664社
企業訪問	情報収集提供等	随時	

<情報提供>

名 称	備 考
山口県企業ガイドブック	(配布先) 県内外の発注企業

イ 販路開拓・販路拡大促進事業

(1) 環境関連製品販路開拓事業

県内で製作されているリサイクル製品などの環境関連製品の販路を開拓するため、やまぐちエコ市場と共同でマッチング事業等を実施した。

<展示会への参加>

展 示 会 名	第 15 回川崎国際環境技術展
期 間	11 月 17 日(木)～11 月 18 日(金)
場 所	カルッツかわさき
目 的	県内中小企業が開発・保有している優れた環境関連製品・技術の関西圏での販路開拓を図る
参 加 企 業 数	3 社
成 果 等	商談成立件数・金額 フォロー調査中

(2) 販路開拓支援事業

地域中小企業の振興を図ることを目的に、自社製品・技術等の販路開拓を行うため、首都圏コーディネーターと連携し、販路拡大を支援した。

目 的	首都圏における県内中小企業の地域資源活用・農商工連携製品のPRと販路の更なる拡大を図る
成 果 等	商談成立件数：4 件 商談成約金額：14,879 千円

(3) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業

県内の優れた技術を有する企業のグループ化を図り、成長が期待される先端産業において、付加価値の高い大型案件を受注できる体制を整備することにより、地域経済を牽引する中堅企業を輩出し、雇用創出を図るための支援を行った。

(ア) 航空会議の開催

開催日	場所	参加者数	内 容
4月12日(火)	山口市	4社 8名	・令和4年度事業説明等 ・九州工業大学との連携について
6月30日(木)	山口市	5社 12名	・各種連携事業について ・令和4年度事業について ・勉強会の実施
9月8日(木)	山口市	5社 11名	・各種連携事業について ・展示会出展について ・勉強会の実施

1月25日（水）	下関市	6社 9名	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告 ・展示会出展、連携事業について ・勉強会の実施
3月24日（金）	山口市	5社 12名	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告 ・令和5年度事業について

(イ) 展示会への出展

展 示 会 名	フライングカーテクノロジー
期 間	9月28日(水)～30日(金)
場 所	東京ビックサイト
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	3社
成 果 等	商談件数 2件、見積依頼 2件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	エンジンフォーラム神戸
期 間	10月25日(火)～26日(水)
場 所	神戸国際展示場
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	財団のみ参加
成 果 等	商談件数 11件、見積依頼 0件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	第66回宇宙科学技術連合講演会
期 間	11月1日(火)～4日(金)
場 所	熊本城ホール
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	3社
成 果 等	商談件数 77件、見積依頼 9件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	Space Tech Expo Europe
期 間	11月15日(火)～17日(木)
場 所	Messe Bremen
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への海外展開を図る
参 加 企 業 数	4社
成 果 等	商談件数 56件、見積依頼 3件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	Tokyo Space Business Exhibition2022
期 間	12月12日（月）～14日（水）
場 所	日本橋三井ホール
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	4社
成 果 等	商談件数16件、見積依頼8件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	国際産業宇宙展
期 間	2月1日（水）～3日（金）
場 所	東京ビックサイト
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	5社
成 果 等	商談件数5件、見積依頼4件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

(ウ) 助成金交付状況

- ・助成者数：4事業者
- ・総助成金交付実績額：1,232千円

(エ) やまぐち産業イノベーション促進補助金助交付状況

やまぐち維新プランの重点的な施策の推進及びやまぐち産業イノベーション戦略の重点成長分野の拡大、発展を促すため、高い成長が期待される航空機・宇宙産業分野に取り組む企業に対して、経費の一部を補助した。

- ・助成者数：1事業者
- ・総助成金交付実績額：15,000千円

(4) 海外展開総合支援事業

(ア) 海外展開支援拠点整備事業

(a) コーディネーターの配置

海外販路開拓コーディネーターを2名配置し、県内中小企業の事業展開の段階に応じたアドバイスを行い、助成金申請指導や、商談会への参加企業のサポートを行った。また、企業からの相談対応や企業訪問を行い、海外展開に向けた計画（基本方針）の策定・ブラッシュアップを行った。

(b) 海外ビジネスサポートデスク業務

海外現地に人的ネットワークを有するコンサルタント等を活用し、海外現地の最新の情報収集、市場調査、マッチング支援、展示会出展時のプロモート支援等を行う「山口県海外ビジネスサポートデスク」をシンガポールに開設・設置・運営を行った。（業務委託先：(株)日本アシスト）

大項目	業務内容	件数
基本業務	(1) 専任窓口の設置・各種連絡調整	随時
	(2) 相談対応、コンサルティング・アドバイス・フォローアップ	
	(3) 委託者及び県内企業からの各種情報照会に対する調査・情報提供	
	(4) 月次活動報告書の作成及び提出	
	(5) 対象国の一般情報、市場情報、業界情報を記載した現地レポートを毎月発行	
個別支援	(1) 事前準備支援	13 件
	(2) 販路開拓支援	13 件
	(3) 商談サポート支援	10 件
	(4) アフターフォロー支援	8 件
展示会出展支援業務	(1) 事前調整・協議	7 社
	(2) マッチングの実施	7 社
	(3) 展示会商談サポート支援	2 回
	(4) アフターフォロー支援	2 回

(イ) 展示会出展事業

中小企業の自社製品・技術等の販路開拓を行うため、各種展示会の出展支援を行った。

(a) 食品分野展示会出展

展 示 会 名	FOOD JAPAN2022
期 間	10 月 13 日(木)14 日(金)
場 所	Suntec Singapore Convention&Exhibition Centre
目 的	県内中小企業食料品製造業の製品を海外において販路開拓を図る
参 加 企 業 数	4 社
成 果 等	商談件数 89 件、 商談成立件数 7 件 金額 4,973 千円 フォロー調査中

展 示 会 名	沖縄大交易会 2022
期 間 (リアル)	11 月 24 日(木)~11 月 25 日(金)
期間 (オンライン)	8 月 1 日 (月) ~12 月 23 日 (金)
場 所	沖縄コンベンションセンター
目 的	県内中小企業食料品製造業の製品を国内外において販路開拓を図る
参 加 企 業 数	4 社

成 果 等	商談件数 58 件、 商談成立件数 2 件 金額 56 千円 フォロー調査中
-------	---

(b) 機械金属分野展示会出展

展 示 会 名	SEMICON TAIWAN2022
期 間	9 月 14 日 (水)～16 日 (金)
場 所	台北南港展覽館
目 的	県内中小企業機械金属製造業の製品や技術を国内外において販路開拓を図る
参 加 企 業 数	3 社
成 果 等	商談件数 63 件、 商談成立件数 0 件 金額 0 千円 フォロー調査中

(ウ) 個別支援事業

海外販路開拓等に要する経費を助成することを目的とした、海外販路開拓支援助成金制度について、募集を行い、同助成金を申請企業に対し交付した。

- ・助成者数：18事業者（うち6事業者事業中止）
- ・総助成金交付実績額：4, 5 4 6 千円

・成約件数 22件 成約金額 91,057千円

支 援 内 容	企業数	商談件数	成約件数
食品分野展示会出展事業	7	122	9
機械金属分野展示会出展事業	3	63	0
海外販路開拓支援助成金	18	-	3
CDによる個別支援	13	13	10
計	41	198	22

(5) やまぐち頑張る企業応援プロジェクト事業

公益財団法人全国中小企業振興機関協会から採択を受け、令和5年度までの複数年実施事業。地域の稼ぐ力と働く場を維持・創出し、経済の活性化を図るべく、地域資源活用を始めとする中小企業者等の新事業展開（新商品開発、販路開拓等）等の取り組みを支援した。

(ア) 高度人材育成事業

概 要	管理面・営業面の付加価値向上による新規取引先開拓を目的に、データ等を活用した高度な分析が出来る人材の育成を行う
実 施 内 容	研修委託先を選定し、県内企業 10 社が参加 今年度は入門編の全体研修に加え、各社へのヒアリングから課題抽出を行い、個別の研修を行った

〔マーケティング戦略分野 5社〕

〔技術戦略分野 5社〕

(イ) グローバル産業人材育成事業

概要	海外展開による売上拡大を目的に、セミナー・研修・個別相談・展示商談会等、現地での市場調査を通して海外展開促進が可能な人材育成を行う
実施内容	機械金属製造業向けの事業立案のためセミナーや展示会情報の収集等を行った。令和5年度にセミナー・工場見学・展示会出展を実施予定

(ウ) 売上拡大事業

概要	店舗や商談・展示会等での売上拡大を目的に、出口を見据えた改良やプロモーションについての支援を行う
実施内容	県内企業20社の商品・製品の目利き会を実施し、バイヤーや商社等の目利き者が市場ニーズに合う助言をした また助言を元に改良に向けた伴走型支援・フォローを行った

(6) 立地企業成長モデル事業

支援企業5社を対象に、伴走型の販路拡大支援及び商品開発支援を行うことで、事業拡大や売上増等の成長を加速し、中核企業への育成を行った。

(ア) 販路拡大支援

新規取引先獲得のための商談機会の提供・商談時の同行等の支援を行った。

専門展示会出展

商談会名	第25回関西機械要素技術展
開催場所	インテックス大阪
参加企業数	5社
成果等	面談件数 181件

総合展示会出展

商談会名	新価値創造展2022
開催場所	東京ビックサイトインテックス大阪
参加企業数	5社
成果等	支援企業の加工製品の展示による企業PR

個別商談会開催

実施方法	オンライン／発注企業への同行商談
参加企業数	発注企業12社
成果等	商談件数 14件

(イ) 商品開発支援

販路拡大を実施するため商品開発や改良に必要な経費の一部を補助した。

- ・助成者数：3事業者
- ・総助成金交付実績額：492千円

(7) 新スタイル対応販路拡大支援事業

コロナ禍によりリアルとオンラインを併用したハイブリッド形式の展示会（以下、ハイブリッド展示会）が増加している中、そうした新しいスタイルの展示会等の成果を向上させるために、セミナー支援等を行うとともに実践の場としての展示会等の出展支援を実施することで、ノウハウの定着を図り、ウィズコロナ、アフターコロナにおいても成長できる土台を構築し、県内中小企業の競争力強化を支援した。

(ア) セミナーの実施

ハイブリッド展示会で成約を得るため、オンラインにも対応した商品カルテ、動画等の作成に関するセミナーを開催した。セミナーについては実施業者を公募し、物品調達等審査会にて内容等を審査した結果、(株)DERESI、(株)マジックマイスター・コーポレーションを採用した。

セミナー種別	製品加工	食品
委託先	(株)DERESI	(株)マジックマイスター・コーポレーション
参加事業者数	17社	22社
研修内容	基礎研修（全体） 応用研修（展示会毎） 個社研修（個社毎）	基礎研修（全体） 応用研修（全体） 個社研修（個社毎）
研修概要	<u>基礎研修</u> ・（オンラインやWeb等を活用した）新スタイルの展示会・商談手法やトレンド、工夫ポイントなど <u>応用研修</u> ・動画やWeb等を活用する具体的なノウハウ・手法 ・自社製品/技術の分析 ・Web/動画等活用したPR手法、ほか受注獲得に向けたフォローアップへの展開方法 ・リアル展示会における具体的な展示・集客方法 <u>個社研修</u> 上記研修内容における個社毎での整理・支援、リアル展示会における製作物に係る助言・アドバイス	<u>基礎研修</u> ・（オンラインやWeb、マスコミ等を活用した）新スタイルの展示会・商談手法やトレンド、工夫ポイントなど <u>応用研修</u> ・動画やWeb、マスコミ等を活用する具体的なノウハウ・手法 ・自社製品/技術の分析 ・Web/専門誌/マスコミを活用したPR手法、ほか受注獲得に向けたフォローアップへの展開方法 <u>個社研修</u> 上記研修内容における個社毎での整理・支援・助言 <u>実践</u> 新商品・新サービス合同記者発表会（9事業者）

実施場所	KDDI 維新ホールなど	KDDI 維新ホールなど
オンライン コンテンツ制作	参加企業に公募し、4社が活用した。 (1社最大15万円、1/2補助)	

(イ)ハイブリッド展示会出展支援

セミナー受講で得たノウハウを活用しつつ、ハイブリッド展示会に出展した。また、本県の商品を一体的にPRするために「山口県ブース」として共同出展を行った。

展示会名	日程	場所	分野	主催	企業数
FCEXPO (水素・燃料電池展 2022秋)	R4. 8. 31-9. 2	千葉	製品 加工	RXJapan(株)	2社
第25回関西 機械要素技術展 (ものづくりワールド内)	R4. 10. 5-7	大阪		RXJapan(株)	4社
危機管理産業展2022		東京		(株)東京 ビッグサイト	3社
Japan Robot Week2022	R4. 10. 18-2 0	東京		日刊工業新聞社	2社
第3回フードテック ジャパン	R4. 12. 7-9	千葉		RXJapan(株)	3社
第9回病院EXPO大阪	R5. 1. 18-20	大阪		RXJapan(株)	3社
スーパーマーケット トレードショー2023	R5. 2. 15-17	千葉	食品	(一社)スーパー マーケット協会	22社

(ウ)ハイブリッド展示会出展支援

製造業の事業者を対象としたオンライン商談会を開催した。

商談会名	開催日	場所	参加企業
広域商談会	R4. 8. 5	(株)山口 グランドホテル	県内企業 20社
最上川環境技術研究所 個別 商談会	R4. 5. 23 他	オンライン 企業工場	県内企業 6社
(株)キャステム 個別商談会	R4. 5. 27 他	オンライン 企業工場	県内企業 3社
北川精機(株) 個別商談会	R4. 6. 28 他	オンライン 企業工場	県内企業 1社
(株)荏原製作所 個別商談会	R4. 7. 11 他	オンライン 企業工場	県内企業 2社
テルモ山口(株) 個別商談会	R4. 7. 19~29	ハイブリッド	県内企業 9社
(株)テクノウェル 個別商談会	R4. 8. 8 他	オンライン 企業工場	県内企業 1社

㈱ナベル 個別商談会	R4. 8. 9 他	オンライン 企業工場	県内企業 1 社
パナソニック(株) 個別商談会	R4. 11. 25 他	オンライン 企業工場	県内企業 1 社
アシザワファインテック(株) 個別商談会	R5. 3. 14 他	オンライン 企業工場	県内企業 2 社

8 技術研究開発等の支援

ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業

(1) メカトロ技術センター運営事業

メカトロ技術センター(宇部市)の施設(建物、機器等)の管理、研究室の貸し付けを実施した。

・研究室の利用状況：入居企業 7社

利用企業名	利用期間	実施内容
(有)ハーモニーズ	平成24年4月 ～令和5年3月	産業用運搬設備のコントロールシステム等の研究
㈱アトミテック	平成24年4月 ～令和5年3月	T V会議システムの開発
㈱セルス中国環境資材	平成24年4月 ～令和5年3月	伐採木のリサイクル事業及び海洋河川環境事業に係る研究開発
(有)優とぴあ	平成24年4月 ～令和5年3月	出張理美容専用機器の研究開発
㈱ティーユーエレクトロニクス	令和3年7月 ～令和5年3月	プリント回路基板に実装する部品の品質・数量の適切な管理
中国コイケ(株)	平成24年4月 ～令和5年3月	LED関連商品開発、電子機器の開発
多田電気管理事務所	平成28年6月 ～令和5年3月	デマンド監視装置の研究開発

(2) 債務保証事業

高度技術の研究開発を側面的にバックアップするため、研究開発に係る所要資金調達のための債務保証事業を実施してきた。

現在は、これまで債務保証した企業の育成支援と債務保証の管理を行っている。

9 技術交流・技術移転の促進

ア 知財活用支援事業

(1) 知財総合支援窓口運営事業

中小企業等が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題、事業展開までの支援を行う、総合支援窓口を設置し、運営を行った。また、知的財産への意識が希薄な中小企業等に対して知的財産の活用を促すための普及啓発を行った。

具体的には、窓口寄せられる様々な課題の解決に向けて、対面相談に加え、訪問、電話、メール、Web会議ツールによる支援のほか、知財専門家（弁理士・弁護士等）をはじめとする各種専門家の活用や支援機関と連携した支援を実施した。

常設窓口	公益財団法人やまぐち産業振興財団内 専門家相談：弁理士（毎週）、弁護士（月1回）
臨時窓口 （月1回）	岩国商工会議所、柳井商工会議所、徳山商工会議所、 山口商工会議所、萩商工会議所、宇部商工会議所、 下関商工会議所、 地方独立行政法人山口県産業技術センター

実績内容	実施件数
支援件数	2,398 件
支援機関等の連携件数	231 件
知財専門家による支援件数	155 件

(2) 中小企業等知財支援事業

中小企業等の知財相談に対応するため、企業や地域における現場ニーズへの対応や、大学、公設試験研究機関、中小企業支援機関等との連携による支援等を行う知的専門人材の配置と、特許等の国内出願を行おうとする中小企業に対して、出願に要した費用を助成することにより、国内での知的財産に係る戦略的なビジネス展開を支援し、企業競争力、企業経営の質的向上を図った。

(ア) 開放特許や未利用特許などの地域中小企業の技術移転を進める「中小企業知財コーディネーター」を配置した。

実施内容	実施件数
企業訪問	176 件
ライセンス契約等締結支援	31 件
開放特許等の個別案件紹介	10 件
知財に関する相談	120 件
外国出願支援事業申請案件の掘起こし	5 件

(イ) 地域における知財ニーズへの対応や各支援機関との連携による知財に関する支援を行う「地域連携知財コーディネーター」を配置した。

実施内容	実施件数
支援機関訪問	63 件
企業訪問件	165 件
知的財産権の出願支援	12 件
開放特許の個別案件紹介	4 件
知財に関する研修会等の開催	12 回
知財に関する相談	350 件

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
知財等相談	2,000	2,868
知財等出願指導	60	46

(ウ) 国内出願助成金

- ・助成者数：5 事業者（5 件）
- ・総助成金交付実績額：990 千円

(3) 中小企業等外国出願支援事業

特許等の外国出願を行おうとする中小企業に対して出願費用を助成することにより、外国での知的財産にかかる戦略的なビジネス展開を図る支援を実施した。

- ・助成者数：4 事業者（6 件）
- ・総助成金交付実績額：2,284 千円

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告に事業の詳細を記載しているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書において、記載すべき事項が存在しないので作成していない。